

平成20年流山市教育委員会第9回定例会会議録

- 1 日 時 平成20年9月30日(火曜日)
開会 午後3時00分
閉会 午後4時00分
- 2 場 所 流山市生涯学習センターC207会議室
- 3 出席委員 委 員 長 稲澤 秀夫
委員長職務代理者 奥田 富子
委 員 松浦 尚二
委 員 奈良 文雄
教 育 長 鈴木 昭夫
- 4 傍聴者 なし
- 5 出席職員 学校教育部長 渡邊 哲也
学校教育部次長兼教育総務課長 高橋 茂男
学校教育課長 北口 倫也
指導課長 亀田 孝
生涯学習部長 石井 泰一
生涯学習部次長兼生涯学習課長 友金 肇
公民館長 直井 英樹
図書館長 松本 好夫
博物館長 川根 正教
- 6 事務局職員 教育総務課庶務係長 矢口 雅章
教育総務課庶務係副主査 新倉 英之
- 7 議案等
議案第55号 流山市学校サポート教員の任用について
- 8 議事の内容
(開会 午後3時00分)

委員長

ただいまから、平成20年流山市教育委員会議第9回定例会を開会します。
まず、平成20年流山市教育委員会議第8回定例会の会議録をお配りしておりますが、御意見、御指摘がございますか。

(会議録の記録のあり方について意見あり)

委員長

よろしゅうございますか。
では第8回の会議録については、このまま承認させていただきます。
それでは教育長先生お願いいたします。

教育長

皆さんこんにちは。9月は運動会や体育祭その他青少年主張大会等、委員の皆さんにも直接関わっていただく機会が多いい月でした。

9月議会が9月4日から始まりました。特に平成19年度の決算委員会が先週終了いたしました。議会は10月2日をもって閉会となります。

運動会関係ですが、台風の接近で延期して実施しましたが、途中で天気が崩れたため、午後の部の残りの種目については大半の学校が平日に行うことになりました。委員の皆様には御足労いただきありがとうございました。

全部の学校を見せていただき、短い時間の中での見学だったのですが、「一生懸命を学ぶ」あるいは「学校の団結力アップ」になったのではないかと感じております。全体的に落ち着いて事故もなく終わったと思っております。

また、青少年主張大会の審査は大変だったと思います。その甲斐もあってか今年も県の主張大会では最優秀賞を取れて、これで3年連続になります。今年も出場する高校も含め、どこも良い取組ができていたのではないかと思います。ありがとうございました。

それから、毎月のように大きな事件が報道されますが、そういう中で9月に入ってから非食用米、これはカビが混入した汚染米を使ったと思われる学校給食への影響が大変多く出たということです。後で細かいことについては担当課長から話をしますが、本市でも例の厚焼き玉子にデンプンを使うのだそうです。それを配膳した学校が数校ありました。これが9月20日の土曜日に県の教育委員会から直接連絡が入りまして、9月21日の日曜日、ちょうど運動会が延期された日なのですが、その日に該当校に連絡をして、保護者に対して状況報告と謝罪の手紙をつけてお渡ししました。我々としては県の学校給食会というのは食の安全を確保するための機関だと思っております。しかしながら、やはり業者の方にも問題があり、それによる被害は、大変残念です。給食

の献立等について、学校が注文するのですが、安全というものを相当考えてやっているにしても、今回のようなことが起きます。私どもとしては、給食会に対しては嚴重にお話をしたいし、国全体としても相当この問題については反省して取り組んでいかなければならない、これは学校給食の問題に限らないと思いますが、注意しながら学校給食については取り組んでいきたいと思っております。

続いて、学力調査の件ですが、これは昨年結果が出るのが遅かったのですが、今年は8月の末に教育委員会と各学校に結果の報告がありました。新聞には全国平均、千葉県平均が出ておりますが、市町村は出ておりません。学校ごとのものも出ておりません。全国的に、例えば秋田県の知事さんは発表したいとしたり、成績が優秀だったり低かったりしても多少思惑が違っていても発表したいという考え方もあるようです。

本市では特に教育委員会に対してこうして欲しいというような声はほとんどありません。よってこれまで流山独自でやってきたものが2年間で、去年は全国のものに参加して今年度も参加しましたが、昨年準じて進めていくのが良いと思っております。すでに他県に比べての位置については分かるので、自分の学校が昨年に比べてどんな変化をしているのかは学校の当事者はわかりますので、そういう中でどういう取組をして改善をしていったらいいのかという課題と同時に、子ども一人ひとりにどういうふうな関連の仕方をしていったらいいのかを考えるべきだと思うのです。そのことを、学校と話をしていきたいと思っておりますが、学校に対してこうだということを強くすすめるというようなことは昨年も行っておりませんし、今年度もそういう状況分析をして、教育方針として示していきたいと思っております。

全体的には今の子どもはいろいろなところでエネルギーを使っているのです。随分時間はあるだろうと思われているのですが、案外時間がないということと、人間関係にもエネルギーを使っているようだと思います。やはり若い子どもらしく目が輝いて、情熱を燃やせるような生活づくりがなされるということに重きを置いていくのが大切なのではないかと考えております。

昨年に比べて今年もおおむね良好という言葉が使えると思うのですが、今年は若干向上しているように思えます。特に中学校の向上は、小中の一つの繋がりがみたいなものが影響しているのではないかとと思いますが、なかなか分析は難しいです。しかし、そういう中で多くの目でみて、分析を極めていければと思っております。

次に、議会ですが、今回は本会議、決算委員会を通して、議員の方々には教育行政全般について認めていただけるような意見が多かったと思えました。質

問は一部の会派からありますが、例えば小山小学校の複合施設の件やこの議会で市長が発表いたしました公立幼稚園の平成23年度の廃園ということについて、質問がありました。また、なぜ小山小学校が移転しなければならないのかということについては、平成10年の議会で決定していることなのです。そういうことで既に着工しており、現在約40パーセント台の出来具合です。

冒頭にも申し上げましたが、教育を取巻く問題というのは、汚染米だけではなく、東金の問題もそうですし、九州での幼児殺害もありますし、そういったものが大変多い時代です。

最後に委員の皆様にご報告いたします。教育委員長さんが今期をもって退任されるということで、教育委員会の事務局一同、心から感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。

委員長

ありがとうございました。

教育長の意見に対しまして御意見等がございましたらお願いいたします。

委員

私、少し質問等を書いてきたのですが、今教育長が縷々(るる)お話されたのが大半でございました。中国産の食品の輸入餃子、うなぎに始まってお米の問題、それからメラミンの問題、それから牛肉、そういうふうな問題の食の安全というものを確かに我が国の食糧需給率が39%から40%という状況の中で、外国に依存しなければならない部分も往々にしてわかるのですが、それがゆえに、国民を守るということをやはり市として、また県としてでも、大いに言葉を発していただきたいということです。あまりにも「なあなあ」の中で行われているのかなという気がいたします。ですから、この場からということではございませんが、議会を通してでもそのような問題をどんどん言っていただきたいと思います。それと、先ほど先生がおっしゃいましたけれども、福岡の事件、東金の事件、それから横須賀の事件等含めましても、やはり子どもたちの小学校、中学校の生活の中で、何を頼りに楽しく生きているのかと言いますと、やはり最終的な心のよりどころは、先生でもあり友達でもあり、そして本当に母親に一番愛を求めているのではないかという気がする中で、事件が起きてしまう。ということで、先生からありましたように子供の110番ですとか、子供の悩み相談室等がどのように活用されているのか、単なるお知らせだけで終わっていないか。悩みを真摯に受け止められるのかということです。それから警察の方もそうなのですが、岡山で26歳の女性でしたか、ストーカー被害の申し出があったにもかかわらず、数日後に港で死体になって上がってしまっ

たという何ともいえない事件も耳にしました。

また、保健室は子供たちの駆け込み寺であるというようなことがよく言われることなのですが、家庭の中のことやいろいろなことを学校へ自由にお話ができるような体制・スタイルを是非とも校長先生をはじめ、地域との連携の中でとっていただきたいと思います。

それと、孫が小学校に入ってから一日も欠かさずと言ってもいいのですが、毎朝登校の見守りと帰りは家まで送っています。1学期にはお母さん方が結構出てきて、「行ってらっしゃい」というような感じはあったのです。ところが2学期になった途端に、親が子離れをするのか、子が親離れをするのか、あまりにも放りっぱなしかなあという気がします。小雨が降っている中で傘を持って来ないお子さんがいたりしますので、もう少し学校の方からも発信していただいて、地域で子供が曲がり角を曲がるくらいまでは見てもらいたいなと思います。東金の事件では10分、15分という短い時間の中で事件が起きていますので、困るなという気がいたします。

同じようなことを繰り返し耳にしたり話があることによって安全というものが守られるのかなというように気がして、その点も今後お話の中でしていただければ幸いです。以上でございます。

委員長

ほかにありますか。

委員

9月16日に流山の中高生による青年主張大会に審査員の一人として参加させていただきました。子供たちが自分の視点できちんと発表する姿に心打たれるわけですが、会場に少し空席が目立っていました。あの立派な子供たちの声を一人でもたくさんの方に聞いて欲しかったという思いはありました。なかなかどの程度の方が入場されるのかは読めないのですが、各学校との連絡を取りながら、一人でもたくさんの方に聞いて欲しいというふうに希望します。広報などでも呼びかけていましたが、今後もあのような形で呼びかけながら来年も楽しみにしていきたいと思います。ありがとうございました。

委員長

それでは、教育長の御報告に関してはこれで終わりにしたいと思います。

これより、議事に入りますが、議案第55号「流山市学校サポート教員の任用について」は、個人に関する情報が含まれています。よって、議案第55号につきましても、流山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により、非公開とし、本日の議事日程につきましても当該案件を同会議規則第10条第1項

の規定により、各課等報告（５）の後に繰り下げたいと思いますが、御異議ありませんか。

（異議なし との声あり）

委員長

御異議なしと認めます。議案第５５号につきましては、非公開とし、各課等報告（５）の後に審議します。それでは、各課等報告について、指導課からお願いします。

（これに先立ち、学校給食に係る事故米に関して、学校教育課長から報告）

学校教育課長

本市の学校においても事故米が混入されたデンプンを使用した厚焼き玉子が給食に出された事実が県を通して判明し、その旨を学校を通して各小中学生の保護者に報告したことについて説明

指導課長

- 1 10月の主な行事予定について
（次の２点について報告）
 - （１）第６２回東葛飾地方中学校駅伝競走大会
 - （２）第４６回流山市小中学校音楽発表会
- 2 平成２０年度市内小中学校科学作品展審査結果について
- 3 平成２０年度東葛飾地方教育展審査結果について

委員長

次に、生涯学習課からお願いします。

生涯学習課長

- 1 主催事業について
（次の３点について報告）
 - （１）第２４５回サロンコンサート
バロック音楽～バロックの調べ～
 - （２）一茶双樹記念館 邦楽コンサート
 - （３）市展受賞者作品展Ⅱ
- 2 後援事業について
（次の９点について報告）
 - （１）全日本写真連盟第３回流山支部写真展
 - （２）第３回 こどものアトリエ MEGUMI 絵画展

- (3) コール・萌 15周年記念演奏会
- (4) 福祉映画上映会（「ホーム・スイートホーム」の上映会）
- (5) 五色百人一首千葉県大会（千葉北西部大会）
- (6) 市民公開講座（流山市歯科医師会設立20周年特別講演会）
- (7) 3B体操・いきいきお元気キャンペーン
- (8) 流山産業博2008
- (9) 第12回東葛教育芸術祭

委員長 次に、公民館からお願いします。

公民館長 これからの事業
 （次の2点について報告）
 (1) 現代農業を考える講演会「農を拓く・街を開く・心を拓く」シリーズ
 (2) 通学合宿事業「ながれやまこども宿～めだかの学校」

委員長 次に、図書館からお願いします。

図書館長 1 主催事業について
 （次の2点について報告）
 (1) 人形劇のつどい
 (2) 赤ちゃんと楽しむ絵本の紹介
 2 後援事業について
 （次の2点について報告）
 (1) 公開読書会（第15回）
 (2) おはなし会レベルアップ講座

委員長 次に、博物館からお願いします。

博物館長 1 平成20年度第2回企画展の実施について
 2 ふるさと入門講座「考古学コース」の実施について
 3 博物館子ども教室「貝輪づくり」の実施報告について
 4 第4回小林一茶まつりの実施について
 5 指定管理者主催事業について

委員長 以上の各課等報告への質疑、意見等がありましたらお願いします。

委員 歯科医師会で20年ということで食育を含めた公開講座をさせていただきますが、国が食育の推進のことを言っておきながら、食の安全が根底から崩れているということで、基盤でございますので是非とも上部の方にも声を大きく上げていただきますようお願いいたします。

委員 今年もめだかの学校があるということで、子供たちは普段のお勉強もそうですが、生きるということは生活する中で学ぶことがとても多いので親元を離れての3泊4日というのは貴重な時間になると思いますので見守っていきたいと思います。

委員長 そのほか何かございますか。

(特になし との声あり)

委員長 特にないようですので、各課等報告についての質疑を終了します。
続きまして、先ほど非公開と決定しました議案第55号の議事に入ります。

(傍聴人がいないため、退席者なしで審議開始)

議案第55号「流山市学校サポート教員の任用について」
学校教育部長の説明後、審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

委員長 以上をもって本日の教育委員会議に付議された案件の審議は終了いたしました。その他協議する事項がありましたらお願いします。

教育総務課長 次回の教育委員会議は、10月30日(木)としたいと思いますが、いかがでしょうか。

(次回の日程協議)

委員長 次回の教育委員会議は、10月30日(木)で、開催場所及び開催時間については、後日連絡いたします。以上で、平成20年流山市教育委員会議第9回

定例会を終了します。

(閉会 午後4時00分)